

## 政策 ( - 3 ) 安心して暮らせる社会の実現

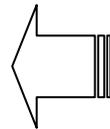
### 目的

人々がともに支え合い、生涯にわたり健康で、必要なときに適切な保健・福祉サービスを利用でき、安心して暮らせる社会をめざします。

### 成果指標と目標値

#### 目標値(平成19年度)

平均寿命  
男 全国10位  
(78.93 歳)  
女 全国1位  
(86.70 歳)



#### 現状値(平成12年度)

男 全国29位  
(77.54 歳)  
女 全国5位  
(85.30 歳)

すべての県民に必要な保健・福祉サービスが提供され、心身ともに健やかに暮らしている状態をみる指標です。

### 現状と課題 - 政策の取組方向 -

安心して暮らせる島根を実現するためには、すべての県民が生涯を通じて心身ともに健康でいきいきした生活を送れるような地域社会をつくることが大切です。

このため、県民の健康づくり、地域に根ざした保健・福祉サービスの提供、生涯現役意識をもった社会参加の促進、介護サービスの充実などに取り組み、年齢や障害の有無などの違いを越え、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていく必要があります。

政策の目的を達成するため、次の施策を実施します。

- 3 - 1 生涯を通じた健康づくりの推進
- 3 - 2 とともに支え合う地域福祉の実現
- 3 - 3 高齢者保健福祉サービスの充実
- 3 - 4 障害者がはつらつと暮らせる社会づくりの推進
- 3 - 5 すべての人が利用しやすいユニバーサルデザインの推進
- 3 - 6 生活衛生を守る制度の充実
- 3 - 7 生活援護の確保

### 県民のみなさんへ

生涯をいきいきと健康で生活するため、日頃から栄養、運動、休養などバランスのとれた生活に積極的に心がけ、年1回は健康診断を受けましょう。

より身近できめ細かい福祉サービスを充実するため、みなさんの経験や技能を活かした地域福祉活動を進めましょう。